

地域コミュニティ組織部門

奨励賞

八幡校区コミュニティ協議会

鹿児島市

団体の紹介・活動の目的

八幡校区は、鹿児島市のほぼ中心部に位置し、高層建物の立地や校区面積の拡大で9,600世帯・16,600人が住んでいます。錦江湾と桜島を背景に、甲突川右岸の桜並木・天保山の松林が「景」をつくり、幕末期の史跡が多く残る「史」のまちです。また文教施設等も集中しており、子育てには恵まれた地区と言えます。

「笑顔がつなぐ八幡校区」をメインスローガンに、創立当初から今日まで、①与次郎地区を含め全校区住民の融和・ふるさと帰属意識づくり②全住民に情報を届け、声をくみ取るガバナンス力のある推進体制づくりを目指しています。運営においては、構成団体のネットワークづくりと協働活動を重視。現在、「第3期校区振興計画」策定に向け、役員・学識経験者で斬新な施策とそれを推進する組織改革について熟議を続けています。

連携・協力している団体など

八幡地区31町内会、与次郎地区1町内会、高齢者クラブ、あいご会などの地域団体、小中学校、幼稚園、保育園、鹿大水産学部、PTA、おやじの会等の文教関係、病院、福祉施設、NPO法人、青年会、まちづくりサポーターの会、生涯学習グループなど現在120団体が加盟

活動の内容

ウイズコロナの観点から「動員方式」を止め、「自己決定・自己責任」参加方式に改めました。

〔重点活動〕

- ①地域ぐるみで子育て活動。子育てまちづくり宣言を行い、見守り活動やあいさつ運動等
  - ②「防災のまち八幡」を目指して。京都大学防災研とのワークショップ、防災士の会の活動等
  - ③郷土の歴史・文化を大切に。西郷南洲顕彰館や維新ふるさと館等と連携し、ふるさと講座・史跡巡り等を実施
- その他、より広く、深く住民（特に若者）と結びつくために、「デジタル化」の早期導入を目指し検討を重ねています。



探検！ヤハタ王国「ボードゲーム大会」

おやじの会・八幡青年会・八幡まちづくりサポーターの会・鹿大水産学部PESCAなど6団体（実行委員会）が協働して開催。公園内に地域内外から400人が参加しました。



桜島大噴火時の避難先・加世田総合グラウンドを現地視察

桜島を間近に望む八幡校区では桜島大噴火は大きな関心事。京都大学と連携する「ワークショップ」開催を続けています。



住民が気軽に参加！「八幡NEWSスポーツフェスタ」が定着

令和4年度は幼児から高齢者まで250人が参加。「避難所体験」「消火器ターゲットゲーム」の防災訓練も競技種目に取り入れ、好評でした。



コロナ禍、規模を縮小して「校区すこやかまつり」

地域住民・福祉施設入所者・高齢者が集う「校区すこやかまつり」。令和4年度は100人規模に縮小して「健康体操」「歌謡ショー」を実施しました。